

(参考資料)

2025 年 4 月 13 日

町会員各位

小松一二三丁目町会
地区長：廣瀬 房男

2025 年度：小松町内会事業計画 骨子（V3.0）

—新たな変革へのアプローチ—

2024 年度までの 5 年間において進めてきた第一弾の「事業変革」を経て、本年度から「新たな変革へのアプローチ」と題して、新中期計画を策定します。

新たな町会活動を通して、更なる町内の活性化を、目指していきたいと考えています。第一期のテーマである「活動の見える化」と「事業の再構築」については、十分ではないものの一定の成果があったと評価しております。特に、見える化については、イベントチラシのポスティングやホームページの開設等で大きな成果があったと考えています。しかし、ホームページについてもまだまだ周知が足りていません。この点は、今後の広報活動に於ける大きな課題であると考えています。事業の再構築に於いての各種イベントは、前述の広報活動の効果もあり、その集客は大幅に向上しました。ただ、その集客は一時的なものであり、その他の町会活動への参加者の増加には繋がっていません。

更には、少子高齢化時代に於ける新たな町会活動への期待も挙がってきています。

このような状況を勘案し、今回の事業計画は中長期的な課題の解決をその視野に入れ、「全住民参加型の運営／持続可能な地域社会の実現」を目指していきたいと考えます。

是非、皆さまのご賛同を得ての、新たな活動のスタートを切っていきたいと考えます。趣旨ご理解を頂き、これまで以上のご支援・ご協力を頂けます様、お願いいたします。

以上

(参考資料)

第二期中期計画の方向性について（案）

第一期の目標と成果

目標：活動の見える化 と 事業の再構築

成果：①広報活動に於ける、町会活動の周知

②各種イベントの変革による、参加者数の増加

課題：①町会活動のすそ野の拡大

②少子高齢化に伴う、新たな町会活動の必要性

第二期の目指すもの

「みんなのスローガン」

「KOMATSU PRIDE（小松プライド）宣言」

子どもたちに誇れる町づくりの為に

「目指す方向性」

小松は日本一やさしい町を目指します。

小松は 日本一

住みやすい町

子育てしやすい町

子どもにやさしい町

を目指します。

「取り組みの基本姿勢」

ひとりの力をみんなの力に！！

(参考資料)

2025 年度重点施策（案）

「変革と挑戦」：「選択と集中」と二つのバランス

- 1) 町会イベントの全面的見直し
- 2) イベントサポーターの募集
町会活動のすそ野を広げる為、小松イベントサポーターを募集する
「自分の出来ることを、自分のペースで！」
- 3) 防犯への取り組みの強化
近年多発する「空き巣被害」等の犯罪に対する、町会活動の見直し
- 4) 高齢福祉対策の強化
各種組織団体との連携を強化し、「小松見守り体制の強化」を図る
ご近所力の強化による、新たなコミュニティの創造
- 5) 幹事・班長制度の見直し
現状制度の効率的運用
幹事・班長の負担軽減と新たな制度の検討
- 6) 班編成の見直し
班構成件数の適正化へ向けた、現状構成の確認
高齢家庭への班長等の依頼方法についての検討
- 7) 高齢独居等への対策（町会費の徴収等）
お一人暮らしの高齢者や高齢者だけの世帯への対応策の検討
- 8) 役員会のありかたの検討
- 9) 広報体制の強化（広報公聴部取り組み）
H P の周知と L I N E 公式アカウントの運用
「KOMATSU PRIDE（小松プライド）宣言」啓発事業
スマホ利用での広報活動強化策の実施（高齢者スマホ教室等）

(参考)

小松通信H P 版



<http://www.komatsu123.jp/index.html>

小松L I N E 公式アカウント



<https://lin.ee/UNHa9sR>